

議員提出議案第 十二号

次期学級編制及び教職員定数改善計画の早期策定を
求める意見書

このことについて、別紙のとおり内閣総理大臣、大蔵大臣、文部大臣、衆参両院議長に
意見書を提出する。

平成三年十二月二十五日提出

提出者	三朝町議会議員	政門正
賛成者	三朝町議会議員	御松征夫
賛成者	三朝町議会議員	倉本良人
賛成者	三朝町議会議員	徳田一彦
賛成者	三朝町議会議員	藤井佳夫

平成三年拾貳月貳拾五日 原案可決

三朝町議会議長 西村武津美

次期学級編制及び教職員定数改善計画の早期策定を
求める意見書

時代をになう児童・生徒が大切にされ、心身ともに豊かな人間として成長していくためには、教育条件の整備は国民共通の願いであり、三十五人学級の実現、教職員定数改善の実施は急がれる課題である。

欧米各国では、「四十人の群れと二十人の集団では教育効果は雲泥の差がある」ことは常識となっており、「教育の貧困は明日の愚かな社会をつくる」ともいわれている。

よって、ゆきとどいた教育を保障するため、次期学級編制及び教職員定数改善計画を早期に策定されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により意見書を提出する。

平成三年十二月二十五日

鳥 取 県 三 朝 町 議 会